

大阪府保健医療計画 施策の目標等の進捗状況【概要】

分野	目標値項目		現状値	(年度)	目標値(29年度)	平成25年度		平成26年度		評価
						実績値	実績値	取組内容と結果(プロセス評価)		
がん	がん検診受診率	胃がん	21.5%	22年	40%	27.9%	—	<ul style="list-style-type: none"> 第二期大阪府がん対策推進計画及び第2次大阪府健康増進計画に基づき、がんの予防の推進、早期発見、がん医療の充実を図るため、がん予防の普及啓発等を行う民間団体等への補助、がん検診事業を実施する市町村への技術的支援を行うとともに、がん拠点病院の機能を強化する体制の整備等に取組んだ。国指定拠点病院を新たに3病院、府指定拠点病院を新たに3病院指定。 NCD対策((Non Communicable Diseases:非感染性疾患)については、高血圧とたばこ対策を中心に引き続き取組みを推進した。たばこ対策としては、大阪府受動喫煙の防止に関するガイドラインのリーフレット及び表示用ステッカーを作成し、表示の推進に取り組んだ。 市町村においては、特定健診や肺がん検診等、保健指導の場を活用した禁煙指導の実施がさらに増加した。また、全面禁煙未実施の学校が減少した。 市町村においては、特定健診や肺がん検診等、保健指導の場を活用した禁煙指導の実施がさらに増加した。また、全面禁煙未実施の学校が減少した。 行動変容推進事業のフォローアップとして、特定健診・特定保健指導・医療費データ分析結果の提示、汎用性の高い行動変容プログラムの活用促進のための研修、好事例の共有などを行い、市町村支援を実施した。 二次医療圏においては、引き続き地域連携クリティカルパスをツールとして脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の地域連携を推進した。 昨年度に引き続き府特別調整交付金を活用した、非肥満血圧高値者への受診勧奨を実施しており、取り組む市町村数、受診勧奨数も増加している。併せて、血糖高値者についても受診勧奨の検討及び実施にあたっての関係機関との調整を行った。 		
		肺がん	14.9%		35%	29.1%	—			
		大腸がん	18.9%		30%	28.0%	—			
		子宮がん	28.3%		35%	31.0%	—			
		乳がん	26.8%		40%	28.5%	—			
	がんによる年齢調整死亡率(75歳未満)	90.3(10万対)	22年	68.1	86.3	83.8				
	喫煙率	男性	33.6%	22年	20%以下	男性 33.1%	—			
		女性	12.3%		5%以下	女性 12.9%	—			
	特定健康診査受診率	特定健康診査受診率	39.0%	22年	70%	40.5%(24年度)	41.0%(25年度)			
		特定保健指導実施率	9.8%		45%	11.6%(24年度)	11.8%(25年度)			
	脳卒中	食塩摂取量(20歳以上)	男性	10.9g	21~23年平均	8g	男性 9.9g(24年度)		男性10.2g(24~26年度)	
			女性	9.1g		8g	女性8.6g(24年度)		女性8.5g(24~26年度)	
	急性心筋梗塞	日常生活における歩数(20歳以上)	男性	7,359歩	21~23年平均	10,000歩	男性7,200歩(24年度)		男性7,584歩(24~26年度)	
			女性	6,432歩		9,000歩	女性6,288歩(24年度)		女性6,616歩(24~26年度)	
糖尿病	メタボリックシンドローム該当者数	1,093千人	21~23年平均	平成20年度に比べて25%以上減少	—	—				
		350千人		—	—					
	脳血管疾患による年齢調整死亡率	男性	43.9(10万対)	22年	15%減少	—	—			
		女性	21.5(10万対)		15%減少	—	—			
	急性心筋梗塞による年齢調整死亡率	男性	15.9(10万対)	22年	15%減少	—	—			
		女性	6.7(10万対)		15%減少	—	—			
	糖尿病による新規人工透析導入者数	1,183人	22年	1,136人	1,160人	1,096人				
	地域連携クリティカルパス導入率	がん	77%	24年度	100%	83%	84%			
		脳卒中	74%		90%	74%	75%			
		急性心筋梗塞	23%		35%	27%	29%			
糖尿病		22%	35%		23%	23%				

*1 医療機関から連絡があったケースに対して、保健機関が初回の訪問等で支援できた割合